



マスクの寄贈

新型コロナウイルスの感染が世界で拡大する中、本学は大学間学術交流協定校および関係機関とのマスク寄贈を通じ、より強固な友好関係を構築しました。

アッサム大学とノーザンケンタッキー大学に マスクを寄贈しました

8月26日



本学と大学間学術交流協定を締結しているインド・アッサム大学と米国・ノーザンケンタッキー大学にそれぞれマスク2000枚を寄贈しました。本寄贈は、新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化している国々の協定校に支援を申し出、受諾いただいた両大学に、友好の意を込めて送ったものです。アッサム大学とは、シンポジウムの開催等を通じ、精力的に教職員の親交を深めています。またノーザンケンタッキー大学とは、交換留学やサマースクール等を通じ、毎年活発な学生および教職員の交流を展開しています。

本寄贈が微力ながらも感染防止に役立ち、両大学とのますます盛んな交流に寄与することを祈っています。



広西大学からマスクが 寄贈されました

4月15日



本学と大学間学術交流協定を締結している中国・広西大学からマスク2000枚が寄贈されました。両大学は1986年に協定を締結して以来、学生や教職員との交流を活発に推し進めています。梱包箱には「岐阜大学へ 誰言千里隔 能照両郷人 広西大学より」と、日本にゆかりのある中国・渤海大使、王孝廉の詩が添えられ、遠方から相手を気遣う深い友好の念が込められていました。

寄贈されたマスクは、医学部附属病院および保育園等に配布されました。

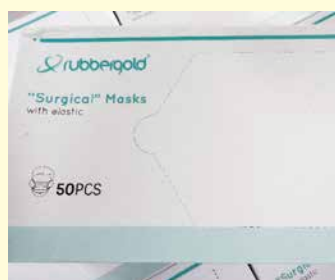
中国総領事館からマスクが 寄贈されました

5月19日



駐名古屋中華人民共和国総領事館(以下、総領事館)から、マスク250枚およびウェットティッシュ400枚が寄贈されました。本寄贈は、新型コロナウイルスが中国で蔓延し始めた際、日本が中国に医療支援を行ったことへの返礼として、総領事から本学に送られたものです。

寄贈されたマスクは医学部附属病院に配布され、総領事館の温かい支援に感謝をしつつ使用されました。



English Circle of Friends

三密配慮

6月24日、7月8日

本学の学生、留学生、教職員が気軽に英会話を楽しめる場として、English Circle of Friendsを昼休みに開催しています。

本年度は新型コロナウイルスの感染拡大に配慮し、参加者はマスクを着用し、少人数のグループ編成で適度な距離を保っての開催となりました。レイモンド・コウ特任准教授の進行のもと、岐阜県国際交流員や外国人留学生チューターと共に、趣味や自国の文化、興味ある出来事等について英語で紹介し合いました。



グローバル推進機構 日本語・日本文化教育センター主催

オンライン

能楽ワークショップ
～映像バージョン～

7月15日

日本語・日本文化教育センターの留学生8名に限定した「留学生と日本人学生のための能楽(能・狂言)ワークショップ～映像バージョン2020～」を開催しました。2005年度からプロの能楽師をお迎えして実施してきましたが、今年度は感染症拡大防止のため映像によるワークショップとし、参加者を限定して行いました。能楽の歴史や狂言の「大笑い」の体験、能の小舞や狂言の鑑賞等、例年に勝るとも劣らない充実した内容が次々とスクリーン上に披露され、参加者は日本の伝統芸能への理解をより一層深めました。



日本語・日本文化研修留学生による
修了論文発表会

8月9日

スウェーデン、タイ、中国、ベトナム、ポーランドから本学に留学している6名の日本語・日本文化研修留学生(以下、日研生)による修了論文発表会を開催しました。日研生たちは各自が設定したテーマについて、パワーポイントを使用しながら1年間の研修成果を発表しました。本年度は参加者を限定し、感染防止対策に配慮した実施となりましたが、初めての試みとしてライブ配信をしました。視聴者からのフィードバックもあり、有益な試みとなりました。



2020年度岐阜大学留学生就職促進プログラム(前期)について

留学生就職促進プログラムとは

成長戦略における「外国人材の我が国企業への就職の拡大」に向け、各大学が地域の自治体や産業界と連携し、就職に必要なスキルである「日本語能力」、「日本での企業文化等キャリア教育」、「中長期インターンシップ」を一体として学ぶ環境を創設する取組を支援し、外国人留学生の我が国での定着を図るとともに、日本留学の魅力を高め、諸外国から我が国への留学生増加を図る文部科学省委託事業です。平成29年度事業の公募において名古屋大学を中心とする枠組みに本学も参加し、採択されました。

キャリア教育

本学のキャリア教育の特徴は、多言語化(英語、中国語、日本語)で就活個別相談を中心に展開していることです。その目的は、「情報の吸収力向上を目標に個々の留学生に合わせて教育プログラムをカスタマイズする」、「就職活動経過に伴う留学生の内的変化を理解し、心理的支援を提供する」などです。

今年度前期は、コロナ禍の影響により対面からオンラインに切り替えて次の講座を実施しました。

教育プログラム

オンライン

内定者とのWEB交流会



広報

留学生就職促進プログラムの受講者の協力により、次のような広報を展開しました。

リーフレット

就職・内定を獲得した留学生の体験談および就職した会社へのインタビュー記事をリーフレットにまとめました。



ポスター

ミニストップ岐阜大学店内広報プラザにポスターを展示しました。

コロナ禍留学

シドニー工科大学
教育学部
瀧本真優
オーストラリア

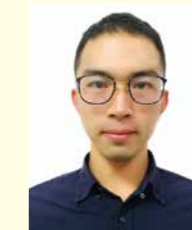


私はシドニー工科大学(UTS)に交換留学生として2020年2月から11月まで留学予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で4月に帰国し、現地滞在は2か月弱で終わってしまいました。その後は日本でオンライン授業を受け、今もまだ受講中です。現地にいる間は、UTSや寮のイベントで留学生の友達がたくさんでき、短い間でしたが非常に充実した毎日を送ることができました。UTSはオンライン授業への対応が早く、内容もオンライン授業用に変わっていました。異例のオンライン留学ですが、UTSを選んだことで質の高い授業を受けられていると思います。



夢見た留学が現実に

連合農学研究科
蔡豪亮(サイゴウリョウ)
中国



「岐阜大学で学ぶことは本当に素晴らしい」。そう思いながら、もう1年が経とうとしています。中国では英語プログラムの学生だったので、日本語がほとんど話せませんでした。しかし日本では、みなさんにとても親切にいただき、助けられています。また、留学生への日本語クラスも無料で受講できます。今では生活にもすっかり慣れ、友人とスポーツや旅行、料理を楽しんでいます。素晴らしい先生と気さくな研究室の仲間にも感謝しています。研究を進めていく上で、みなさんの広い知識が大いに助けられています。この経験は私の人生の輝かしい一部となると確信しています。



新型コロナウイルス禍での留学生支援

コロナ禍で困窮する留学生に、 本学は次のような支援を行いました。

- 生活支援金(3万円)の給付
- 「学びの継続」のための「学生支援緊急給付金」
- 外国人留学生一時金貸付
- 授業料免除支援
- 入国時検疫の待機要請に係るホテル滞在費支給
- 帰国が困難な留学生の滞在費支給
- e-Learning環境構築費貸与

また、企業・団体から 次のご支援をいただきました。

- (株)みらい・桜尾生産組合：お米の寄付
- 日本航空株式会社：機内食の寄付
- 岐阜南ライオンズクラブ：支援金の寄付

食糧支援と支援金

5月29日、(株)みらい、および桜尾生産組合から、山県市のブランド米「ハツシモ」400kgが寄付され、本学学生寮に住む学生に配布されました。

7月3日、日本航空株式会社(JAL)から、機内食「JALオリジナルドリンク(SKY TIME キュー)1ℓ」および「個別包装のあられパック」330セットが寄付され、学生に配給されました。

8月12日、岐阜南ライオンズクラブから支援金50万円が寄付され、特に生活が困窮していると判断された私費留学生10名にそれぞれ5万円が贈られました。



教育学部

交換留学生へのオンデマンド講義

オンライン



4月から交換留学生として来日する予定であった中国・電子科技大学の黄麗(コウレイ)さんが入国できなかったため、前期の間、教育学や文学関係の講義をすべてオンデマンドで特別に提供しました。動画がうまく視聴できないトラブルもあったようですが、黄さんは講義資料を読み込み、全ての課題を提出しました。現在は指導教員やチューターの学生とZoomを利用して交流を深めています。



リール大学と学術交流協定を 締結しました

4月2日



フランス・リール大学と大学間学術交流協定を締結しました。リール大学は、2018年にリール第1、第2、第3大学の3大学が再統合し、国内最大の総合大学となりました。本学地域科学部は、2015年にリール第3大学と部局間協定を締結し親交を深めてきましたが、今後より一層の活発な交流が期待されます。



工学部

リトアニア勉強会

オンライン

6月19日、7月22日



岐阜県と杉原千畝氏の関係で縁が深いリトアニア共和国について理解を深めるため「リトアニア勉強会」を2回にわたりオンラインで開催しました。第1回はヴィータウタス・マグヌス大学の日本文化サークル「橋」の学生と新型コロナウイルス禍での生活様式などについて情報交換をしました。第2回はジヴィレ・ヨマンタイテ氏(岐阜県国際交流員)を招き、リトアニアの夏について食事、祭り、旅行先等を紹介しました。今年度は学外での開催も検討しています。

